

## 第1回ワーキンググループにおけるご意見等の概要

番号	ご意見等
1	標本調査化することにより結果精度が向上するという説明が分かりにくい。標本調査化すると、新たに標本誤差が加わるという点も踏まえ、適切な表現にした方がよい。
2	施設・事業所における開設・廃止の状況を踏まえた標本設計や調査方法にした方がよい。
3	回収率が低下すると結果精度も低下するため、回収率を向上させる方策を検討する必要がある。
4	調査票の送付方法についても工夫した方がよい。
5	未回収の要因を調べて示してほしい。
6	標本設計に用いるデータは、過去3年程度の変動を考慮した方がよい。
7	過去の全数調査のデータについて、今回の標本設計（抽出率）によりシミュレーションした結果を出すことはできないか。
8	欠損値の補完方法について整理しておいた方がよい。
9	標本設計における層と、結果表章をする場合の層が異なる場合の標準誤差率についての考え方を整理した方がよい。